

市民の社会参加を支える

チカラ

ボランティア
コーディネーションのよく
3級・2級検定

カ

2018年版

実 施 要 項

申込開始 4月10日(火)10:00~

検定日	級	開催地	申込締切
6月30日(土)	3級 (第25回)	東京	6月1日(金)
		大阪	
		福岡	
9月15日(土) 16日(日)	2級 (第17回)	大阪	8月21日(火)
10月27日(土) 28日(日)	2級 (第18回)	東京	10月2日(火)
12月 9日(日)	3級 (第26回)	東京	11月13日(火)
		大阪	



主催: 認定特定非営利活動法人
日本ボランティアコーディネーター協会

ボランティアコーディネーション力検定とは？

人々の価値観が多様化し、社会的な機能もより専門分化する現代。

私たちの暮らしや仕事にとって“コーディネーション”の機能が不可欠になってきています。

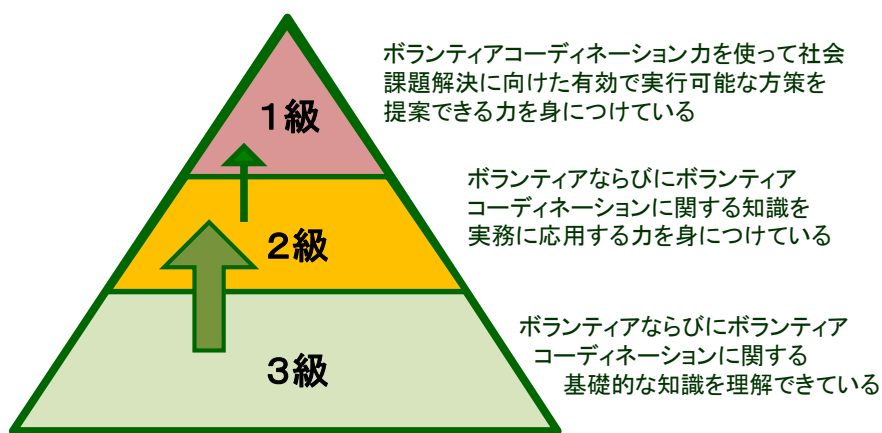
市民の自発的な社会参加と継続的な活動を支える“ボランティアコーディネーション”のはたらきもその一つです。単にボランティアしたい人と受け入れたいニーズをつなぐという狭い意味だけの機能ではなく、一人ひとりが市民社会づくりに参加し、さまざまな社会課題に対して、その力と可能性を発揮できるように支える役割は、いま私たちが暮らす社会のあらゆる場面で求められています。

私たち日本ボランティアコーディネーター協会では、この“市民の社会参加を支えるチカラ”と“異なる人・組織の協働を支えるチカラ”を「ボランティアコーディネーション力(りょく)」と名づけ、次のように定義しました。

ボランティア活動を理解し意義を認め、その活動のプロセスで多様な人や組織が対等な関係でつながり、新たな力を生み出せるように調整することで、一人ひとりが市民社会づくりに参加することを可能にする力

ボランティアコーディネーション力検定は、ボランティア活動やコーディネーションの経験がある皆さんに幅広く受けてほしい「3級」から始まり、実務を進める上でも役立つ「2級」、さらに包括的なボランティアコーディネーションの実践を目指す「1級」と、3つのレベルを設定しています。

日本ボランティアコーディネーター協会が実施する検定システムの全体像



認定特定非営利活動法人 日本ボランティアコーディネーター協会

2001年に設立。ボランティアコーディネーターの専門性を確立し、社会的な認知を得るためのさまざまな取り組みをしてきました。毎年開催している全国ボランティアコーディネーター研究集会や、基礎研修・ステップアップ研修の実施、全国への講師派遣、出版などを通して、多様な分野のボランティアコーディネーションに携わるスタッフたちに学びとネットワークづくりの場を提供しています。

<ボランティアコーディネーション力検定試験委員会>

委員長 妻鹿ふみ子(東海大学)
副委員長 栗木 梨衣(愛知県国際交流協会)
委員 赤澤 清孝(ユースビジョン)
足立 陽子(首都大学東京 ボランティアセンター)
岩井 俊宗(とちぎユースサポーターズネットワーク)
上田 英司(日本NPOセンター)

小原 宗一(北区社会福祉協議会)
唐木理恵子(紬ワークス)
加留部貴行(九州大学)
公文真理亜(北九州市社会福祉協議会)
後藤麻理子(日本ボランティアコーディネーター協会)
新堀 春輔(京都市環境保全活動推進協会)

竹田 純子(龍谷大学 ボランティア・NPO活動センター)
垂井加寿恵(神戸学院大学 ボランティア活動支援室)
土崎 雄祐(宇都宮大学)
濱屋 伸子(京都市国際交流協会)
疋田 恵子(杉並区社会福祉協議会)
三田 響子(相模原市社会福祉協議会)

3級

受験資格

①と②の両方に該当する方 ※年齢は問いません

① a) b) c) のいずれかに該当している

a) これまでにボランティア活動の経験がある

b) これまでに地域社会、組織(施設・機関、NPOなど)においてボランティアコーディネーションに関わった経験がある

c) ボランティアコーディネーションに関わる予定がある
(具体的な内容を記載していただきます)

② 3級検定直前研修を修了している

同日に実施する直前研修を受講することが検定試験受験の要件となります。ただし、過去に実施された同直前研修をすでに受講された場合には、希望により免除されます。

※修了確認をおこなうため、受講日と開催地を申込書に記載してください。

日時・会場

第25回検定日 直前研修: 2018年6月30日(土) 10:00~16:30
検定試験: 2018年6月30日(土) 17:00~18:00

第26回検定日 直前研修: 2018年12月9日(日) 10:00~16:30
検定試験: 2018年12月9日(日) 17:00~18:00

※直前研修と同日実施

※ 25回は東京・大阪・福岡 26回は東京・大阪で開催します。

会場 東京⇒(第25・26回)東京ボランティア・市民活動センター
(新宿区神楽坂1-1)
大阪⇒(第25回)エル・おおさか
(大阪市中央区北浜東3-14)
(第26回)大阪府社会福祉会館
(大阪市中央区谷町7-4-15)
福岡⇒(第25回)大野城市総合福祉センター
(大野城市曙町2-3-2)

直前研修・テキスト

研修カリキュラム(5時間)

- 1) 今、なぜ、ボランティアコーディネーション力なのか?(公式テキスト序章)
- 2) ボランティアの理解(公式テキスト第1章)
- 3) ボランティアコーディネーションの理解(公式テキスト第2章)

「ボランティアコーディネーション力～市民の社会参加を支えるチカラ～」(第2版)
日本ボランティアコーディネーター協会 編集 早瀬 昇・筒井のり子 著
発行: 中央法規出版 2,376円(税抜価格2,200円)

出題程度・合格基準

出題形式	問題数	検定時間	出題程度	合格基準
択一式筆記試験(4択)	50問	60分	・公式テキストから90%以上を出題 ・基本的な事項	70点以上 (100点満点)

3級問題例

問 「ボランティア活動」の説明として、適切な正誤の組み合わせを1つ選びなさい。

- A 自発的に行われるものは、すべて「ボランティア活動」と言ってよい
B 自発的でなくても、人の役に立つことをする場合は、「ボランティア活動」の範疇にはいる
C 自分の家族が抱える問題解決から始めた活動であっても、その活動を広く一般に開くことで「ボランティア活動」になる
D 無償で行われる活動は、すべて「ボランティア活動」と言ってよい
- ① ○××× ② ××○× ③ ×○×○ ④ ××○○ 答え ②

問 ボランティアコーディネーションについての記述として、間違っているものを1つ選びなさい。

- A ボランティアコーディネーションとは、ニーズ(需要)にボランティア(供給)を適合させるテクニックのことである
B ボランティアコーディネーションは市民社会づくりを目的として行われる働きである
C ボランティアコーディネーションを行うには、ボランティアについての正しい理解や知識、情報が必要である
D ボランティアコーディネーションは市民社会づくりの様々なアプローチの中で、とくにボランティアに焦点をあてて取り組まれる
- ① A ② B ③ C ④ D 答え ①

※2009年に実施した第1回検定の試験問題を「ボランティアコーディネーション力検定」のWEBに公開しています。出題傾向の参考にしてください。

受験料

直前研修受講料	6,264円(税抜価格5,800円)	12,640円(税抜価格11,704円) のところ
テキスト代	2,376円(税抜価格2,200円)	
検定試験料	4,000円(税抜価格3,704円)	

標準セット価格 11,700円

さらにJVCA正会員ならば 10,000円

※直前研修免除の場合の料金は、検定試験料のみになります。

※すでにテキストをお持ちの場合の料金は、直前研修受講料と検定試験料の合算になります。(ただし、直前研修では第2版を使用するため初版とはデータ等多少の違いがあることはご了承ください)

2級

受験資格

下記の3つのすべてに該当する方 ※年齢は問いません

① 3級検定に合格している

② これまでに地域社会、組織(施設・機関、NPOなど)においてボランティアコーディネーションに関わった経験がある

③ 2級検定直前研修を修了している

検定前日と同日に実施する2日間の直前研修を受講することが検定試験受験の要件となります。ただし、過去に実施された同直前研修をすでに受講された場合には、希望により免除されます。

※修了確認をおこなうため、受講日と開催地を申込書に記載してください。

日時・会場

第17回検定日 直前研修: 2018年9月15日(土) 10:00~17:00
16日(日) 9:30~14:00
検定試験: 2018年9月16日(日) 14:30~16:00

会場 大阪 大阪府社会福祉会館
(大阪市中央区谷町7-4-15)
※直前研修と検定試験は同一会場。

第18回検定日 直前研修: 2018年10月27日(土) 10:00~17:00
10月28日(日) 9:30~14:00
検定試験: 2018年10月28日(日) 14:30~16:00

会場 東京 入谷ホール
(台東区入谷1-27-4)
※直前研修と検定試験は同一会場

直前研修・テキスト

研修カリキュラム(8.5時間)

- 1) ボランティアの捉え方
 - 2) 社会の動きとボランティア
 - 3) ボランティアコーディネーションの視点(グループ演習を含む)
 - 4) ボランティアコーディネーションの実際(グループ演習を含む)
- サブテキストの内容は一部研修で取り扱わず自己学習のみとなる部分があります。

※2級は3級で使用した公式テキストに加えて、サブテキストを使用します。サブテキストの発送は、6月以降を予定しております。

出題程度・合格基準

出題形式・問題数	検定時間	出題程度	合格基準
択一式筆記および ケーススタディ 33問程度	90分	・2級検定サブテキストおよび 公式テキストから90%以上 を出題	70点以上 (100点満点)

受験料

直前研修受講料	15,120円(税抜価格14,000円) ※サブテキスト代込	21,816円(税抜価格20,200円) のところ
検定試験料	6,696円(税抜価格6,200円)	

さらにJVCA正会員ならば 18,000円

※直前研修免除の場合の料金は、検定試験料のみになります。

標準セット価格 21,500円

各級(回)の定員

(3級)	(2級)
第25回: 東京100人/大阪60人/福岡40人	第17回: 48名
第26回: 東京 63人/大阪60人	第18回: 48名

U30(アンダーサーティ)応援プログラムのご案内

個人の立場で「2級検定」を受験される30歳以下(1988年1月1日以降に生まれた方)の希望者には、直前研修の「受講料」に対して、最大15人まで1万円を補助いたします。詳細は、別紙「募集要項」もしくは本検定のWEBサイトをご覧ください。WEBサイトから所定の申込みを行ってください。【先着順】で定員に達し次第、締め切ります。

※3級検定(第25・26回)の直前研修は大阪ボランティア協会との共催。第25回3級検定は東京ボランティア・市民活動センターとの共催、大野城市社会福祉協議会の協力。第26回3級検定は東京ボランティア・市民活動センターからの後援をいただいています。

ボランティアコーディネーション力検定合格者数

	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	合計
1級				21	13	12	10	7	7	70
2級		88	55	78	57	48	57	64	56	503
3級	339	338	422	350	401	601	525	537	420	3933

単位：人

2017年の受験データ

3級検定受験者数と合格率

開催地	第23回		第24回		合計
	東京	大阪	東京	大阪	
受験者数	72人	58人	57人	46人	233人
合格者数	63人	51人	50人	44人	208人
合格率	87.5%	87.9%	87.7%	95.7%	89.3%

2級検定受験者数と合格率

開催地	第15回	第16回	合計
	東京	大阪	
受験者数	28人	49人	77人
合格者数	16人	40人	56人
合格率	57.1%	81.6%	72.7%

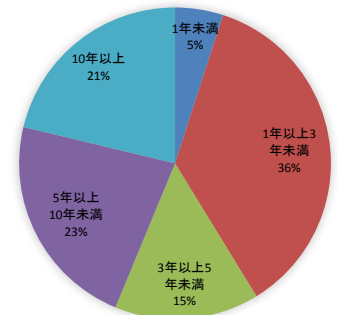
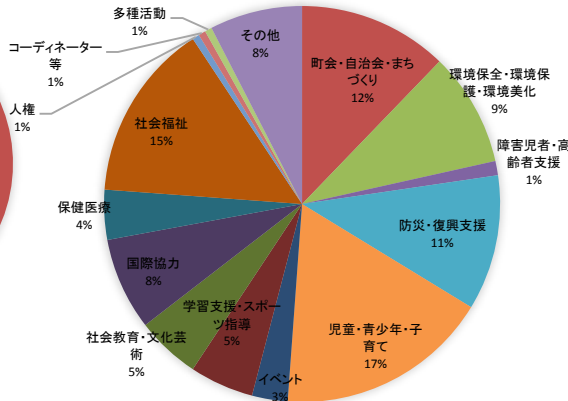
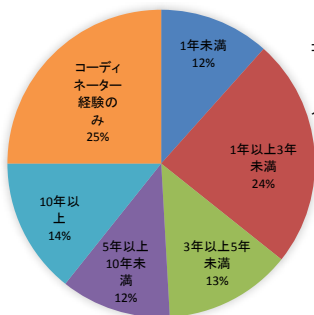
3級

2級

ボランティア活動経験年数

ボランティア活動経験種別

ボランティアコーディネーションに関わった経験年数



※主催検定のみ数字であり、各地域で実施した共催検定結果は含まれておりません。

※これらの数値は、受験時の属性をもとにしています。

合格者の声

2011年に発生した東日本大震災によって、住み慣れた故郷が目の前から消滅する経験をしました。幸い家族は助かったものの、家も車も職場も流され「もうダメかもしれない」と不安を感じながら日々を過ごしましたが、そんな絶望の淵から救ってくれたのは世界中から訪れるボランティアさんの力で、がむしゃらに瓦礫に立ち向かう姿に励まされて前を向くきっかけをもらいました。その力を最大限に活かしつつ、地元の復興・復興へと繋ぐことを目的として2011年4月よりボランティアコーディネートを始めたのが団体設立に至る原点です。

今は、地元の高校生が地域に関わるきっかけとしてボランティアを活用しています。年々減少する支援の手を補うことも目的ですが、若者が生まれ育った地域の魅力に触れることで地元愛を育み、次代を担う人材へと成長する仕組みにすべく、改めてボランティアコーディネートを学ぶために検定を受けさせていただきました。

平成28年11月、新しい社会福祉センター移転とともに長岡市社協のボランティアセンターは市の委託事業になり、福祉に特化しない全ジャンルのボランティアの窓口になりました。様々なマッチングや協働、新たな事業などなんとか進めてきましたが、「これで良かったのか？」との不安が付きまといました。

そんな中、2級を取得し、不安解消には至りませんが、少しは自信もついて、まともなコーディネーターができてきたのかな？と感じています。

施設柄、障がい者が多くお見えになりますが、職員対応などお褒めの言葉をいただき、とてもやりがいを感じています。今後も研修等活用し、コーディネーション力を磨き、コーディネーター5人が各々の力を発揮してより良いセンターにしたいと願っています。



一般社団法人三陸ひとつなぎ自然学校
代表理事 **伊藤 聡** 3級



長岡市社会福祉協議会
ボランティアセンター
ボランティアコーディネーター
土田 清海 2級

共催検定のご案内

あなたの街で「ボランティアコーディネーション力検定3級検定」を日本ボランティアコーディネーター協会(JVCA)と共催することができます。直前研修がセットになったプログラムです。ボランティアやボランティアコーディネーションの基礎研修として活用いただけます。

基本料金

1日の直前研修&試験というカリキュラムで実施し、30名(最少催行人数)の場合を想定しています。

- (1) 検定プログラムの使用料ならびに講師料 200,000円
- (2) 検定公式テキスト代 71,280円～
- (3) 検定料 120,000円～
- (1)(2)(3) 合計 391,280円～
- (4) 講師にかかる経費(会場までの往復交通費、宿泊費等)の実費

その他、会場の確保、広報、申込受付、研修・試験に際しての係員の配置、直前研修レジュメの印刷などは開催地の負担となります。また、受験者が負担する費用(受講料)は開催団体で設定できます。

お問い合わせ

ボランティアコーディネーション力
検定事務局
☎03-5225-1545

4 お申込み方法と受験の流れ

インターネットによる申込み

①日本ボランティアコーディネーター協会ホームページからアクセス



http://jvca2001.org/voc_kentei/

②申込フォームに必要事項を入力し、送信する。

郵送による申込み

申込書に必要事項を記入し、検定事務局まで郵送する。
※FAXによる申込受付はいたしませんので、ご注意ください。

受験の流れ

申込み

〈申込書の提出締切日(必着)〉 17:00まで

3級 第25回: 6月 1日(金) **2級** 第17回: 8月21日(火)
第26回: 11月13日(火) 第18回: 10月 2日(火)

※ただし先着順で定員に達した場合は、その時点で締め切ります。

入金

申込書の受理後、1週間以内に入金手続きについてのご案内をFAXもしくはEメールでお送りしますので、指定の銀行口座に受験料をお振込みください。

3級 第25回: 6月12日(火) **2級** 第17回: 8月28日(火)
第26回: 11月20日(火) 第18回: 10月 9日(火)

受験票
テキスト

入金確認ができた時点で正式な申込みとし、
2週間以内に受験票とテキスト、当日のご案内を発送します。
※4~5月の受付分については、5月下旬より順次発送予定です。(2級は6月以降)

直前研修
受講

3級 第25回: 6月30日(土)
第26回: 12月 9日(日)
2級 第17回: 9月15日(土)~16日(日)
第18回: 10月27日(土)~28日(日)

直前研修受講免除

検定試験

3級 第25回: 6月30日(土)
第26回: 12月 9日(日) **2級** 第17回: 9月16日(日)
第18回: 10月28日(日)

合否判定
結果通知

検定試験委員会において合否を判定し、1ヵ月以内に受験者に文書で通知します。
合格者には各級の『ボランティアコーディネーション力検定合格証』を発行します。

申込み上の注意点

- ① お身体の不自由な方で、受験の際に教室や受験方法に配慮が必要な場合は検定事務局まで事前にご連絡ください。(お早目をお願いします)
- ② 以下の場合には受験することができません。
 - ・申込期日を過ぎて申込書が検定事務局に到着した場合。
 - ・申込書が受付期間内に到着しても、書類または手続きに不備があった場合。
 - ・申込みの際し、所定の方法で申込みをされていない場合。

キャンセル

- (1) 受験料を期限内にお支払いいただけない場合(何らかの事情がある場合は、期限内に事務局までご連絡ください。)
- (2) 受験料振込後の申込みの取り消し、受験料・検定料の払い戻し、次回以降の検定試験への繰り越しは、主催者側に非がある場合を除いて、一切行いませんのでご了承ください。
- (3) 荒天や自然災害等の事情により検定及び直前研修が延期になった場合のキャンセルも、上記(2)に準じるものとするをあらかじめご了承ください。
- (4) お申し込み後に(入金前であっても)キャンセルされる場合は必ずご連絡ください。

受験票

入金後2週間以上経過しても受験票が届かない場合や記載事項に誤りがあった場合は、必ず事務局へお問い合わせください。

持ち物

受験票、筆記用具、テキスト

受験上の注意

- ① 次に該当する行為をした受験者は、その場で退場・失格とし、答案の採点はいたしません。また、不正行為等が合格認定後に判明した場合は、その合格を取り消しとし、以後の受験をお断りする場合があります。

- ・本人以外が受験する。
 - ・他の受験者に迷惑をかける。
 - ・試験監督の指示に従わない。
 - ・携帯電話やPHSなどを使用する。(時計として使用することもできません)。
 - ・録音機器、カメラ、辞書、テキストなどを使用する。
 - ・その他不正行為。
- ② 問題用紙・答案用紙の持ち出し、途中退出後の再入場も不正行為とみなしますのでご注意ください。
 - ③ 受験者の答案は公表いたしません。また、問題に関する質問にはお答えできませんのでご承知おきください。

合否結果発表

試験後1カ月以内に受験者に文書で通知します。1カ月を経過しても検定結果が届かない場合は、検定事務局へお問い合わせください。
合否・採点・試験問題の内容に関するお問い合わせには一切お答えできません。

個人情報の取り扱いについて

検定事務局は、当該検定試験の申込みによって取得した個人情報(住所、氏名、生年月日、性別等、個人を識別、特定できるもの)を以下の目的にのみ使用し、他の目的で使用することはありません。

- ・受験票や試験結果の発送等、検定試験や研修に関わる連絡
 - ・受験者の受験履歴の管理
 - ・合格者名簿の管理
- また、これ以外の目的に利用する場合は、ご本人(受験者)の同意を得た上で行います。

本検定試験をお申込みされた方は、この実施要項に記載されている全ての事項について、同意しているものとみなします。

● お問い合わせ・お申込先



ボランティアコーディネーション力検定事務局

認定特定非営利活動法人 日本ボランティアコーディネーター協会

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂2-13 末よしビル別館30D

TEL: 03-5225-1545

FAX: 03-5225-1563

http://www.jvca2001.org/ Eメール:jvca@jvca2001.org

2018年「ボランティアコーディネーション力3級検定」受験申込書

※必須項目

フリガナ			性別	男 ・ 女
申込者氏名※			生まれ年	(西暦) 年
所 属				
自宅住所※	〒		自宅電話	
送付先住所	〒			
	受験票や合否結果等の送付先をご自宅以外に希望される場合はご記入ください。(送付先・部署名もご記入ください)			
連絡先	当日連絡先※			電話番号
	日中連絡先	連絡先 ()		
	メールアドレス	PCからのメール、PDFの添付付きメールが受け取れるアドレスをお願いします。		
	FAX	メールアドレスのない方は必須でご記入ください。		
実施日・会場※	実施日	会 場		研修
	第25回(2018年第1回) 6月30日(土)	東京(東京ボランティア・市民活動センター)		
		大阪(エル・おおさか)		
		福岡(大野城市総合福祉センター)		
第26回(2018年第2回) 12月9日(日)	東京(東京ボランティア・市民活動センター)			
	大阪(大阪府社会福祉会館)			
直前研修・テキスト※	直前研修の有無		公式テキスト購入の有無	
	受講時期:	年 月	購入する ・ 購入しない	
	開催地(都道府県名):	2017年度より公式テキスト(第2版)を使用しています。旧版を使用される方は、改定部分があることをご了承ください。		
JVCA会員の有無	正会員 ・ 準会員 ・ 賛助(個人)			
	※会員割引は、正会員のみ対象となります。			
受験資格の確認 ※どれか1つは必ずご記入ください。				
ボランティア活動経験	経験年数	年 月		
	活動分野	社会福祉、保健医療、社会教育・文化芸術、スポーツ、児童・青少年、環境保全、国際協力・交流・多文化共生、人権・平和、まちづくり、小地域活動・町会自治会活動、防災・災害救援、学校支援、子育て支援、イベント、更生保護、その他()		
	活動内容			
ボランティアコーディネーションに関わった経験	経験年数	年 月		
	業務・活動分野	社会福祉、保健・医療、社会教育、青少年育成、学校教育(小中高)、文化・芸術・スポーツ、環境保全、国際交流・協力、男女共同参画、まちづくり、災害支援、中間支援(ボランティアセンターなど)、CSR、その他()		
	業務・活動内容			
今後関わる予定のボランティアコーディネーション分野・内容				

2018年「ボランティアコーディネーション力2級検定」受験申込書

※必須項目

フリガナ			性別	男・女	
申込者氏名※			生まれ年	(西暦)	年
所属					
自宅住所※	〒		自宅電話		
送付先住所	〒				
	受験票や合否結果等の送付先をご自宅以外に希望される場合はご記入ください。(送付先・部署名もご記入ください)				
連絡先	当日連絡先※			電話番号	
	日中連絡先			連絡先	()
	メールアドレス	PCからのメール、PDFの添付付きメールが受け取れるアドレスをお願いします。			
	FAX	メールアドレスのない方は必須でご記入ください。			
受験希望日	実施日	会場		研修	検定
	第17回(2018年第1回) 9月15日(土)16日(日)	大阪(大阪府社会福祉会館)			
	第18回(2018年第2回) 10月27日(土)28日(日)	東京(入谷ホール)			
直前研修 3級ID	直前研修の有無		3級検定合格者ID※		
	受講時期:	年	月	(5桁)	
	開催地(都道府県名):			会員証に記載されている合格者IDを記入してください。	
	※免除になる方は修了された際の時期と開催地をご記入ください。				
JVCA会員	正会員 ・ 準会員 ・ 賛助(個人)				
	※会員割引は、正会員のみ対象となります。				
受験資格の確認※ あなたのボランティアコーディネーションに関する経験について具体的にご記入ください。(複数の経験がある場合は、線で区切ってご記入ください。)					
ボランティア コーディネーションに関わった経験	いつ	どこで(組織・団体など)		どのような	雇用関係の有無
	(西暦) 年~ 年				□ある・□なし
	のべ経験年数	年	ヶ月		